

国道15号・品川駅西口駅前広場整備事業計画検討会
(第1回) 議事概要

1. 日時 平成30年10月29日(月) 9:30~10:30

2. 場所 東京国道事務所 第二会議室
(千代田区九段南1-2-1 九段第合同庁舎15階)

3. 出席者

[座長] 岸井 隆幸 (日本大学 理工学部 土木工学科 特任教授)

[委員] 羽藤 英二 (東京大学大学院 工学系研究科 教授)

岩田 亮一 (代理出席: 光本和宏)

(東京都都市整備局都市づくり政策部開発企画課長)

田中 佐世子 (代理出席: 阪井暖子)

(東京都都市整備局都市づくり政策部開発企画課

開発企画推進担当課長)

澤井 正明 (代理出席: 粉川大樹)

(東京都都市整備局都市基盤部街路計画課長)

村上 利雄 (港区 街づくり支援部

品川駅周辺街づくり担当課長)

水野 宏治 (国土交通省道路局企画課評価室長)

五十嵐一夫 (国土交通省関東地方整備局道路計画第二課長)

井上 圭介 (国土交通省関東地方整備局東京国道事務所長)

杉山 勲 (京浜急行電鉄(株)品川開発推進室 部長)

金子 雄一 (京浜急行電鉄(株)品川開発推進室 部長)

妹尾 寛仁 (株西武プロパティーズ都市開発部長)

高橋 武 (東日本旅客鉄道(株)総合企画本部

品川・大規模開発部担当部長)

(敬称略)

4. 議事

(1) 挨拶

日本大学 理工学部 土木工学科 特任教授 岸井 隆幸

(2) 審議

・規約(案)を了承する。

・「施設配置計画の検討」、「次世代モビリティネットワークの検討」、「防災の考え方」、「今後の検討項目」について、事務局より説明され、9月14日の中間とりまとめに沿って、引き続き審議を継続することを確認。

<委員からの主な意見>

2) 施設配置計画の検討

3) 次世代モビリティネットワークの検討

- ・ 周辺の開発計画とバランスを取りながら、国道上空における駅前広場の計画づくりを進めるべき。
- ・ モビリティネットワークと周辺再開発等を含めた基盤整備の進め方について、議論を深めていくべき。
- ・ 港区総合交通戦略との整合を図りたい。
- ・ 鉄道とモビリティとの連携について海外の MaaS の事例を参考にしつつ、ハードに加えてソフトについても検討が必要。

4) 防災の考え方

- ・ 首都直下地震の際など、直近の 72 時間の帰宅困難者への対応、1~2 週間後の海外支援の受入等、各機関と連携し検討が必要。

5) 今後の検討項目

- ・ 今後、事業が具体化することにより、駅前広場、各再開発、基盤整備等が並行して進められることになるため、スケジュール、現状機能の確保を考慮した施工ステップの調整等を速やかに行うべき。